2024 年 5 月 15 日

報道関係者各位

株式会社グリーン電力エンジニアリング

奈良井川における 2 基目の水力発電所

塩尻市奈良井川第二水力発電所

株式会社グリーン電力エンジニアリング（本社：東京都千代田区丸の内 1-11-1、代表取締役：遠藤 昭二　以下「当社」）は、長野県塩尻市に『塩尻市奈良井川第二水力発電所』（以下「本発電所」）の発電を開始することを決定し、2024 年 5 月 15 日に竣工式ならびに開所式を行い、本稼働することをお知らせします。奈良井川を利用した水力発電所としては、2 基目となります。

写真．竣工式の様子

本発電所は、信濃川水系奈良井川（※1）の流水を利用した水力発電所となり、弊社が運営している塩尻市奈良井川萱ヶ平水力発電所（以下、萱ヶ平発電所）の下流約 2.5km の位置しております。総落差 74.5m を利用して、年間 220 万 kWh を発電します。

また、萱ヶ平発電所で発電に使用した水をそのまま利用し、河川内に新しい構造物を設けないなど、河川環境への負荷を抑えた発電所になっております。

さらに、本発電所の発電設備は、グループ会社の朝日機工株式会社で製造したものを使用し、計画から供用開始までの期間短縮と発電設備の調達コストの低減化を可能にしています。

当社では、今後、自らが発電事業者として水力発電所を展開していくほか、そのノウハウを生かし、水力発電事業を検討している他事業者へのコンサルティング業務も積極的に行っていく考えです。また、水車や水門扉、除塵機などの発電設備についても、朝日機工と協働して同社製の設備の販売に取り組んでまいります。

当社は、今後も地域の皆様のご理解を頂きながら、安全確保と環境保全対策に万全を期すとともに、水力発電事業による安定的な電力供給と地元企業への発注や雇用創出、地域活動への参加などを通じて、地元地域の発展・活性化に貢献して参ります。

※1　信濃川水系奈良井川
　　中央アルプス駒ヶ岳の北方に位置する茶臼山北麓を水源とし、
　　松本市島内平瀬の北で梓川に合流する幹川流路延長 56.3km の河川です。

【長野県塩尻市奈良井について】

塩尻市奈良井には、かつて中山道の宿場町として賑わった奈良井宿があります。中山道沿いに、約 1 キロメートルに渡って江戸時代や明治時代の建造物が立ち並び、往時の面影を色濃く残す町並みで、昭和 53 年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された観光名所です。

【事業概要】

事業主体	株式会社グリーン電力エンジニアリング
発電所名称	塩尻市奈良井川第二水力発電所
発電所建設地	長野県塩尻市大字奈良井乙 2741-296
発電形式・方式	水路式・流れ込み式
総落差	74.5m
年間発電量	約 220 万 kWh（一般家庭約 575 世帯分の年間電力消費量に相当）
CO_2削減量	年間 2,000t-CO2

写真．水車棟　外観

写真．水車棟内の様子

写真．電気設備棟　外観

写真．電気設備棟内の様子

ご参考

（１） 株式会社グリーン電力エンジニアリング　会社概要

商　　号	株式会社グリーン電力エンジニアリング
本社所在地	東京都千代田区丸の内一丁目 11 番 1 号
事業内容	自然エネルギー等による発電事業、 発電システム・関連機器の開発・製造・販売等
資　本　金	1 億円
代　表　者	代表取締役　遠藤昭二
株　　主	株式会社グリーン電力ホールディングス 100%

（２） 朝日機工株式会社　会社概要

商　　号	朝日機工株式会社
本社所在地	福島県石川町大字中野字吹上 57 番地
事業内容	産業用ファン・ブロア、水力発電設備等の製造
資　本　金	1 億円
代　表　者	代表取締役　大塚浩二
株　　主	株式会社グリーン電力ホールディングス 94.51%

＜お問い合わせ先＞
株式会社グリーン電力エンジニアリング
担　当：弘田（コウダ）
ＴＥＬ：03-6812-3355
ＦＡＸ：03-6812-3388
ＭＡＩＬ：narai@g-power.co.jp